

# 宇都宮短期大学附属高等学校生活教養科後援会会則

- 第1条 この会は、宇都宮短期大学附属高等学校生活教養科後援会と称する。
- 第2条 この会の事務所は、宇都宮短期大学附属高等学校内におく。
- 第3条 この会は、宇都宮短期大学附属高等学校の生活教養科の教育の振興に協力することを目的とする。
- 第4条 この会は、宇都宮短期大学附属高等学校の生活教養科に在学する生徒の保護者、卒業生及びこの会の趣旨に賛同する者をもって組織する。
- 第5条 この会の運営のため、次の役員を置く。役員は役員会の推薦により総会に於て承認を得、選出する役員の任期は1年とし再任を妨げない。
- (1) 会長 1名 (2) 副会長 2名 (3) 委員 若干名 (4) 会計 2名  
(5) 監事 2名 (6) 顧問 若干名
- 第6条 会長は、この会の運営の責任者となり会議を招集する。
- 第7条 副会長は、会長を補佐し会長に事故あるときはこれに代わる。
- 第8条 委員は、会長を助けてこの会の運営に当たる。
- 第9条 会計は、この会の経理にあたる。
- 第10条 監事は、この会の会計の監査に当たる。
- 第11条 顧問は、この会全般の運営について諮問する。
- 第12条 この会の運営のため、次の機関を置く。
- (1) 総会 (2) 役員会
- 第13条 総会は、出席者と委任状も出席とみなし会員の過半数の出席をもって成立し、その議事は出席者の2分の1以上をもって決定する。
- 第14条 総会は次の事項を行なう。
- (1) 事業計画、予算の審議決定 (2) 事業報告、決算報告の承認 (3) 会則の変更  
(4) 役員の選出 (5) その他重要な事項
- 第15条 役員会は、各役員（監事を除く）をもって構成する。
- 第16条 役員会は、総会の決定事項を執行し、総会議案の作成に当たる。
- 第17条 監事は総会に監査の結果を報告しなければならない。
- 第18条 この会には、次の帳簿を備え、必要な記録を残さなければならない。
- (1) 会議記録簿（総会、役員会、監事会） (2) 会計簿
- 第19条 この会の運営は、会費600円及び寄付金等をもって充てる。
- 第20条 この会の年度は、4月1日にはじまり、翌年3月31日に終わる。
- 第21条 この会は、昭和49年9月14日から発足する。
- 第22条 慶弔規定は、別に定める。

## 慶 弔 規 定

- 第1条 本会会則第22条により下の事業を行う。
- 会員の吉凶に対する慶弔 教職員（生活教養科関係）に対する慶弔
- 第2条 前条の目的をはたすため、次の如く定める。
- (1) 会員及び会員配偶者が死去したとき香典5,000円とする。
- (2) 会長及び副会長、役員任期満了なるとき感謝状と共に記念品を贈る。
- (3) その他の場合は、役員会で適宜に決定実施する。